

容易に分解・洗浄・組立ができる迅速流体継手

食品製造業界などに適したサニタリーカップラを4月から発売

日東工器株式会社(社長:小武尚之)は主として食品製造業界向けに、分解・洗浄・組立が容易にできる迅速流体継手「サニタリーカップラ」を開発、4月から本格販売を始めます。厳格な衛生管理が求められる食品製造分野ではヘルール継手が広く使用されていますが、継手の洗浄のための着脱操作に大変手間がかかる作業を伴います。サニタリーカップラは、分解・洗浄・組立作業を短時間に行えるため、食品製造の生産性向上に貢献できます。

現在、食品製造業界で一般的に使用されているヘルール継手は、パッキンをヘルール(接続部)に挟み込んでクランプで閉め込む構造です。同継手の着脱は非常に手間がかかり、時にパッキンを床に落として再洗浄したり、締め込み過ぎて内径にパッキンがはみ出したりします。

それに対して、サニタリーカップラは接続が差し込む構造で1人での作業が簡単に行えます。また、一切の工具を使わず全ての部品を分解でき、部品点数が少なく洗浄も簡単に行えます。その後の組み立ても工具なしで短時間に行うことができ、プラグからシール材(Oリング)が脱落することなく衛生的です。

食品会社は通常、それぞれの社内規定により製造ラインを生産品目ごと、あるいは半日・毎日ごとに分解・洗浄しています。ヘルール継手の場合、その作業が大変なため労働生産性を低下させる要因となっていますが、サニタリーカップラは分解・洗浄・組立作業を短時間に行えるため、食品製造業の大きな課題となってきた作業性の向上が図れます。

なお、サニタリーカップラはソケットやプラグ本体の接液部はステンレス SUS316L 相当の材質で、シール材も食品衛生法に合格しています。また、接続部を外した状態での配管内の防塵対策や害虫混入を防止するカップラのキャップの材質には、食品衛生法適合材料の高密度ポリエチレンを採用しています。

主なユーザーは、分解・洗浄の工程を要する食品製造、薬品製造業などを対象にしています。標準価格(税別)はソケット・プラグの一式で42,800円(溶接取付用)、48,900円(ヘルール取付用)となります。サイズは2S。

[特徴]

1. カプラ本体は、ソケット、プラグ、カムハンドル、ロックプレート、Oリングの5点から構成されており、工具不要ですべての部品を短時間に分解・組立できます。
2. 溶接取付用、ヘルール取付用とも、接続は差し込む構造で、配管組立作業が1人で行えます。不意な分離を防ぐセーフティロック機能付きです。
3. プラグには予めOリングをセットしてあるため、着脱時にOリングが落下することがなく衛生的です。



[分解したカプラー式(溶接取付用)]

[仕様]

本体材質	ステンレス鋼 [SCS16 (SUS316L 相当)]	
接液部表面仕上げ	#400 バフ研磨仕上げ	
取付サイズ	溶接取付用	2.0S
	ヘルール取付用	
最高使用圧力	MPa	1.0
耐圧力	MPa	1.5
Oリング (シール材質、使用温度範囲)	シール材質	使用温度範囲
	シリコンゴム	0~+110℃
Oリングサイズ	P50	

以上